



陽ざしと影（黒谷地区の朝の様子）

12月4日ドローン撮影：三島 加津彦



## 人口と世帯

令和3年12月1日現在  
( )内は前月対比

総人口	1,038 (-4)	総世帯	409 (-1)
男	497 (-4)	女	541 (±0)

## 学校タイム ESD/SDGs ~地域との協同~

12月に入り…さすが「師走」です。「あれやらなきゃ、これやらなきゃ…」と思っているうちに時間だけがどんどん過ぎてしまいます。毎日毎日、反省です。最近、ぐっと冷え込みも厳しくなってきましたね。年の瀬でお忙しいとは思いますが、どうかお身体大切にお過ごしください。今回は、SDGs への取り組みが繋いだ縁のお話です。



11月中旬、静岡県の専修学校の生徒さんから電話を頂きました。電話の内容は「保育園児と中学生が魚釣りなどで交流した新聞記事を読み、荘川の取り組みについて、ぜひ話を聞かせて頂きたい。」とのことでした。生徒さんから、学校の授業(英語)でSDGsについて学んでいること、17の目標の中にある⑪「住み続けられるまちづくりを」について自分の調べたことを発表するとのことでした。不思議なものです。初めての相手で声だけなので、どんな高校生なのかと想像しながら会話を続けました。「インターネットでも調べることは出来たのではないのですか。」と聞くと、「現地の人の意見を直接聞かせて頂いた方がSDGsも、より身近に感じてもらえると思ったからかけさせて頂きました。」と返事がありました。素晴らしいなあと思いました。

インターネットの環境が整備され、調べることも簡単になりました。きっかけはインターネットで記事を見たことからですが、現地の方の声を聞きたいと、自分から求めて電話をしてくださったことに対して感謝しました。この活動は、荘川の子どもたちが目指している、追究型・探究型。自分たちで課題を見つけ、考えた方法で課題を解決していくことに値します。荘川の子どもたちも、高校生のように自ら学べるような姿になっていけるようにしていきたいと思いました。

私からは荘川での取り組みなどを伝えましたが、「凄いですね。」と子どもたちが行っている取り組みに興味深く聞いてくださいました。雑談もしました。将来は、俳優や声優になりたいと専門学校に進むこと。中学2年生の時までは夢がなく、何をしようかと焦っていたこと。両親がずっと見守ってくれて、やりたいことをやりなさいと後押ししてくれたことなどを弾んだ声で話してくれました。今、いろいろなところでESD/SDGsの言葉が聞かれるようになってきましたがこの活動のおかげで、遠く離れている高校生が「荘川」について興味を持ち学び、英語で紹介したそうです。私たちが知らないところで、見知らぬ高校生たちが荘川を学ぶ……。繋がっていくなあと感動した出来事でした。

では、私たち大人はどうでしょうか? 私たちふるさとの「荘川」の良さに気づき、他県の高校生が授業の中で広めてくれています。荘川の子どもたちも、ふるさと荘川が大好きで、より深く魅力を発見し、守っていこうと取り組んでいます。

**これからは、学校で子どもたちが学ぶだけでなく、家庭・地域でも大人の皆さんのお力を借りて、一緒に持続可能な荘川を目指していく努力が必要になります。**以前も書いたと思いますが、ESD/SDGsは、そんなに難しい事ではないのです。「電気をまめに切る。」「ごみの分別。ごみを出さない。」など、今すぐできる事もあるのです。**荘川小中では、ESD/SDGsの学習、郷土の学習を見直し、地域の皆さんと一緒に守っていこうと考えています。**

ちなみに、この高校生の「ひいひいひいじいちゃん」が、武者小路実篤さんだそうです。びっくりです。一本の電話から、いろいろなことを知ることが出来たことに縁を感じ、この様な繋がり方もあるのだなと勉強になりました。

この高校生の方は、将来きっと立派な俳優さんになると思います。ESD/SDGs。これからも、子どもたちと共に学び続けていきます。そして、地域の皆さんと共に…。(奥原)





西原 成美さん

# しょうかわ〜友達の輪 ①6

荘川を担う若者から高齢者まで広い範囲で、荘川に思う事、そして荘川の好きなところ等を掲載しています。  
第16回目は、西原 成美さんを紹介します。

- 屋号 さぶさ
- 現在の仕事 シャインズ荘川にて清掃業、桜香の湯にて接客業
- 現在、はまっていること 舞踊



- 荘川の好きなところ 景色と星空が綺麗
- 今と昔の荘川の違う所 子どもの人数が少なくなった
- これからの荘川について思う事 もっと荘川が盛り上がるイベントとかが増えるといいなあと思っています！



## おせち料理の種類と意味・いわれ

- 黒豆・・・邪気を払い、勤勉に働くことや健康で丈夫に過ごせることを願う。
- 数の子・・・ニシンの卵である数の子は数が多いことから子孫繁栄を願う。
- 田作り・・・カタクチイワシを撒いて豊作となった田畑があったことから、五穀豊穡を願う。
- 紅白かまぼこ・・・半月かまぼこは日の出を表す。赤は慶び、白は神聖の意味を持つ。
- 昆布巻・・・「喜ぶ」にかけて縁起をかつぎ、健康長寿を願う。
- 伊達巻・・・しゃれた身なりの伊達者にカステラかまぼこが似ていたことに由来。書が巻物にされていたことから、知識が増えることを願う。
- 栗きんとん・・・黄金色をしていることから財宝にたとえられ、金運を呼ぶ。
- 煮しめ・・・土の中で根を張る根菜が中心で、末永い幸せを願う。



どうでしたか？意味を知るとひと味違ったおせちが楽しめるのではないのでしょうか♪  
「まめ(豆)で、くりくり(栗)、田作り、かき(柿)とるように」って聞いたことありませんか？お正月に豆と栗と田作りと干柿を食べて、新年をまめ(健康)でくりくり働いて福をかきよせ豊かになるよう新年をお迎えください。

## 荘川保育園 園児さんからの贈り物



カラフルな花餅が贈られました！

12月14日(火)、荘川保育園の園児さんがつくった花もちを荘川支所に届けてくれました。支所のロビーに飾ってあります。ぜひ見に来てください。



